

(様式 1)

令和7年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)

富山県広域消防防災センター (四季防災館) 消防課

2 施設所在地

富山市惣在寺1090-1

3 施設設置年度

平成24 年度

4 設置目的

自主防災組織、防災関係者の研修、県民の防災に関する知識の普及及び防災意識の高揚を図り、もって安全で安心な地域社会の形成に資することを目的とする。

5 施設概要

鉄筋コンクリート造 3階建て

延床面積 1,001.40㎡

主な施設

- ・各体験施設 (地震体験、初期消火体験、風雨災害体験、流水体験、応急救護体験、地域防災活動、煙体験)
- ・山地災害と山岳救助コーナー
- ・映像視聴コーナー (津波・土砂災害体感シアター他)
- ・富山の四季と地形コーナー

6 指定管理者

公益財団法人富山県消防協会

7 指定期間

1 年

令和7年4月1日

～

令和8年3月31日

8 利用者数及び利用 (使用) 料金収入の状況

(1) 利用者数 (人) ※この他、参考となる指標があれば追加

R3	R4	R5	R6	R7
14,208	22,140	24,507	23,986	17,723

(2) 利用 (使用) 料金収入 (千円)

R3	R4	R5	R6	R7
—	—	—	—	—

(3) 利用料金収入見込み額 (利用料金制導入施設の場合)

R3	R4	R5	R6	R7
—	—	—	—	—

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

リニューアル工事に伴う休館(12月～3月)のため、利用者数は昨年度より減少している。リニューアルを契機に、より良いサービスを提供すると共に状況に応じた創意工夫を図り、利用者数の増加につながるよう努めてもらいたい。

(2) サービス向上に向けた取組み

季節ごとにイベントを実施し、体験した家族や子供に防災グッズや文具セットのプレゼント等を実施し、また休館期間中には県防災危機管理センターにおいて、サテライト展示に取り組んでいる。

(3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

休館期間を活用して、Instagramでの情報発信の工夫や、公民館等へ出向きリニューアルのPRに取り組んでいる。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	来館者へのヒアリング
回答者数	—
結果	・解説と体験は高評価であり、防災意識の向上につながっている。 ・施設のPR不足について指摘された。
結果を踏まえた改善事項	・Instagramでの情報発信の強化

② その他利用者の声を反映させる取組み

ホームページ、電話、メール等で利用者意見を受け付けている。

③ 主な苦情と対応

苦情内容をミーティング等で話し合い、対応についての向上を図っている。

(5) 個人情報保護の取組み

全職員が個人情報の保護に努めており、適切に図られている。

(6) 関係団体との連携

近隣施設とパンフレットを相互に設置し、来館促進に努めている。また、イタイイタイ病資料館連携無料バスを運行している。

(7) 施設・設備の維持管理

建物及び付属設備の不具合には、消防課又は広域消防防災センターと連携を取りながら適切に対処するなど適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

体験型の学習施設であり危険の無いよう楽しく学んでいただくように表示している。また解説員も危険の無いよう常に注意を払っている。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無	回数(有の場合)
有	12
有	4
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等（収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載）

・令和8年4月にリニューアルオープンしており、新しい展示を導入しており、また来館者の増加も見込まれる。従来からオペレーションが変わるが、その状況下であっても、来館者へ適切な解説含めたサービスの提供を行う必要がある。

・リニューアルと同時期に、県有施設初となるネーミングライツを導入しているので、これを活かしたサービス向上及び情報発信が期待される。